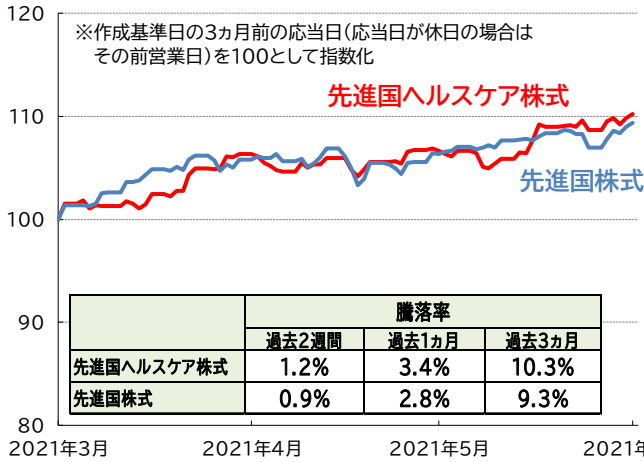
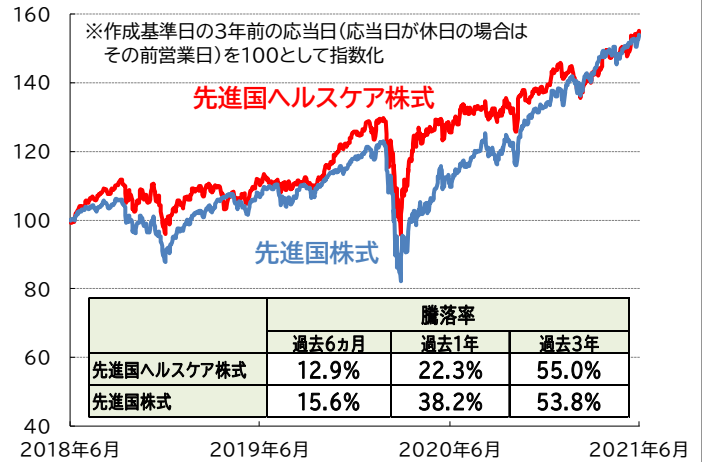


ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式のサブセクター別騰落率(前々週末比)

	バイオテクノロジー	医薬品	ライフサイエンス・ツール/サービス	ヘルスケア機器・用品	ヘルスケアテクノロジー	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
騰落率	-0.9%	0.2%	3.7%	3.4%	3.2%	0.7%

先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前々週末比)

銘柄名	騰落率
レムド	11.9%
イー・ロフィン・サイエンティフィック	11.2%
ジスメックス	10.0%
マシモ	10.0%
イー・ザイ	10.0%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

	先進国株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益	不動産
1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	29.2	22.6	NA	31.6	40.2	43.2	11.8	22.0	22.0	23.6	15.0	59.5
今期予想PER(倍)	20.7	18.8	15.6	14.0	23.9	27.4	21.4	12.9	30.0	22.2	18.5	30.9
3期先予想PER(倍)	17.2	16.4	12.8	15.1	17.9	18.9	18.2	11.5	24.4	17.2	16.1	26.4

(出所)Bloomberg

※該当する期の1株当たり利益がマイナスの場合はNAと表示しています。

■マーケット・コメント

過去2週間の先進国株式と先進国ヘルスケア株式は共に上昇しました。

・先進国株式は、米連邦準備制度理事会(FRB)による早期利上げ観測が高まったことなどから下落する局面があったものの、米バイデン大統領が超党派上院議員グループとの1.2兆米ドル規模のインフラ投資計画について合意したことなどが好感され上昇しました。セクター別では、情報技術や一般消費財・サービスなどが上昇しました。

・先進国ヘルスケア株式も先進国株式と同様に上昇しました。サブセクター別では、ライフサイエンス・ツール/サービスやヘルスケア機器・用品などが上昇しました。個別銘柄の動向では、メッセンジャーRNAを用いた生物学的製剤の開発などを手がけるアルデブロンを買収することを発表したダナハー、開発中のアルツハイマー治療薬「ドナネマブ」が米食品医薬品局(FDA)の画期的治療薬に指定されたイーライ・リリーなどが上昇しました。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ2週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式のサブセクター別騰落率(前々週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの各サブセクターにつき作成基準日と作成基準日の2週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前々週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の2週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対して3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度から起算して3期目の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。 FP00-0009